

今日は何の日？

3月17日は、漫画週刊誌の日です(1959年、『サンデー』『マガジン』創刊)。

閑話休題—雪の札幌駅前

今年の正月明け。近年にない大雪の札幌駅前をよた・よた歩いていた時の事。

目の前をお母さんと姉妹(小学校高学年と低学年くらい)が歩いています。へっぴり腰の私と比べ、すいすい歩いているので地元の子かな？お姉さんが妹に聞きます。(以下、カッコの中は米山の心の声)

「あんた、アーティストで誰が好き？」
(歌手とは呼ばへんのやなあ。発音もええし…)
「三代目！」

(●●組?)

「あとエグザイル！それから、星野源！」
(逃げ恥ね！)

妹がお姉ちゃんに聞きます。

「ねえねえ、星野源のライブにガッキー来るかなあ？」

「来るわけないじゃん！」

(そんな切って捨てるようなお答えを……。ちびまるこちゃんのお姉さんみたい)

恐るべし、『逃げ恥』—そう思った瞬間、ずるっ！危ない・危ない、考え事をしながら歩いてたら転げるやん！

テレビ番組の影響を、身を切るような寒さの中、お足元の悪い中、まさに身をもって痛感した2017年1月札幌の夜…。

(“すすきの”ではありません。札幌駅前です。念のため)

この本はお勧めです！

『海のトリトン』(手塚治虫作、秋田書店)

テレビアニメのリアル世代ですが、原作漫画全4巻をぜひお勧め！(講談社版もある)

トリトンの両親を殺し、トリトンの命をも狙うポセイドン族。しかし、トリトン族もかつては…。魚を乱獲し海を汚す人間の様も描かれ、海・海の生き物と人間との関わりについて、また物事を深く見る事の大切さについて教えてくれる名作。

アニメ世代もぜひ、大人の今、この時代だからこそ読み返して欲しい本。

保育書&小道具フェア開催中！

★手作りおもちゃの本

『まわる！とぶすべる！おもちゃ』

*カラー型紙をコピーして作る簡単工作

*総ルビで子どもも自分で読める

◎掲載おもちゃ「パッチン・ハサミ」の動画

は、このQRコードでご覧ください。↓



今日の歌：

我ときて遊べや 親のない雀

(小林一茶)

小林一茶は、子どもを4人くらい幼くして亡くしている。